



省エネトラップシリーズ

フロート式スチームトラップ

AF-15F型

NEW AF-16F型

公共建築工事標準仕様書適合品

省エネトラップに新シリーズが加わりました。

配管ライン・ヘッダー など

排出量が大きく、高圧ラインに最適!

NEW



高圧多量トラップ
AF-16F型
Max. 0.9MPa/50A

熱管理機器やドレン発生量が多い設備・機器に最適です。



カバーの位置変更により縦配管(上から下)にも使用可能

AF-15F型
Max. 0.4、0.9MPa/20~50A

省エネトラップで地球に

速やかな熱の供給

- 空気・復水（ドレン）によるフツツマリの解消で、速やかな蒸気の供給。
- スチームトラップによる自動排出での時間短縮。

円滑な蒸気利用及び省エネルギーに有効的なスチームトラップは必要不可欠です。



蒸気使用量の節約

熱の損失低減

- 蒸気輸送管からの放熱低減。
 - 断熱材（保温材）による放熱の低減。
- 蒸気漏洩の防止
- スチームトラップによる生蒸気の排出など。

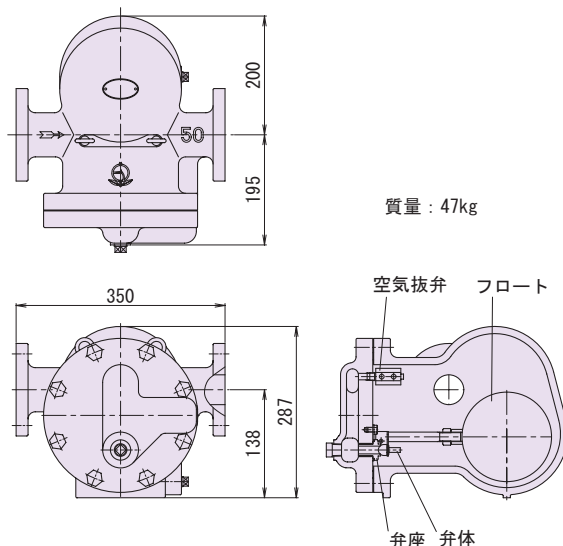
熱の再利用

- 復水（ドレン）の持つ熱を利用。
- スチームトラップによる回収・循環システム。

AF-16F型

高圧用(0.9MPa以下)用で排出量大。

■構造図

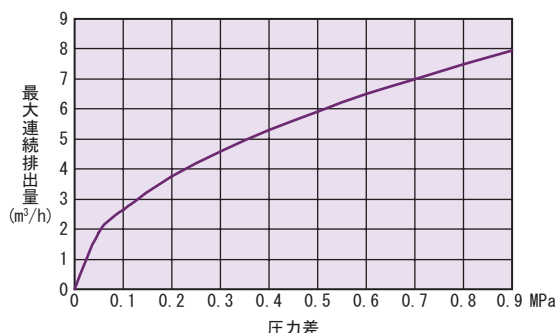


■仕様

形式	フロート式
呼び径	50
適用流体	蒸気
適用圧力	0.9MPa以下
流体温度	180℃以下
背圧許容度	一次側圧力の90%以下（最小差圧0.02MPa）注.
端接続	JIS 10KFFフランジ
材質	本体（FC）、弁体・弁座・フロート（SUS）
取付姿勢	水平
本体耐圧試験	水圧にて1.5MPa

注. 例として、出口側が2m立上げ時（背圧0.02MPa）の入口側圧力は、0.022MPa以上ではなく、0.04MPa以上が必要です。

■流量線図（最大連続排出量線図）



■流量表（最大連続排出量）

圧力差 (MPa)	0.05	0.1	0.2	0.4	0.5
排出量	1.87	2.65	3.75	5.3	5.92
圧力差 (MPa)	0.6	0.7	0.8	0.9	
排出量	6.49	7.0	7.5	7.95	

注. 選定時は安全率を見込み、計画排出量（輸送管であれば、ドレン発生量、プロセスでは機器別蒸気消費量）の3倍以上の容量で選定してください。

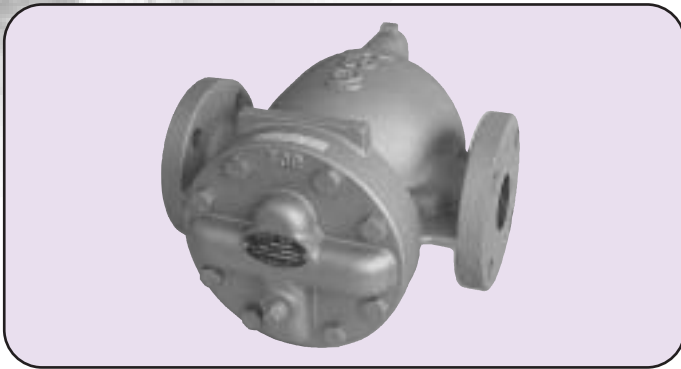
やさしい環境づくりを。

フロート式スチームトラップ (AF-15F、16F型) の特徴

- ドレンの排出量が多い。
- サーモ式空気抜弁の採用で、ウォームアップ時間を短縮、空気障害を防止。
- 適用圧力範囲が広く、幅広い用途で使用できます。
- ドレン発生量の多少にかかわらず安定した作動をします。

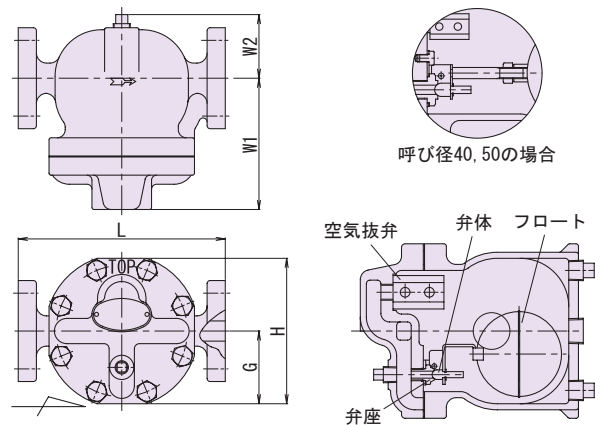


AF-15F型



カバーの位置変更で上から下への取付けが可能。

■構造図



■寸法表

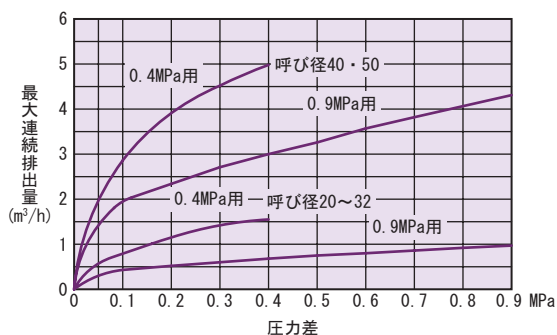
呼び径	L	G	H	W1	W2	質量 (kg)
20	205	72	144	135	65	8.3
25	215	72	144	135	65	10
32	245	72	144	135	65	11
40	280	102	204	170	160	21
50	290	102	204	170	160	23

■仕様

種類	0.4MPa用	0.9MPa用
形式	フロート式	
呼び径	20~50	
適用流体	蒸気	
適用圧力	0.4MPa以下	0.9MPa以下
流体温度	180℃以下	
背圧許容度	一次側圧力の90%以下	
端接続	JIS 10KFFフランジ	
材質	本体 (FC)、弁体・弁座・フロート (SUS)	
取付姿勢	水平・組替えて垂直 (上から下) 注	
本体耐圧試験	水圧にて1.5MPa	

注. カバーの位置変更で可能です。次頁の「横配管・縦配管での設置」をご参照ください。

■流量線図 (最大連続排出量線図)



■流量表 (最大連続排出量)

●0.4MPa用	(m³/h)			
圧力差 (MPa)	0.05	0.1	0.2	0.4
呼び径20~32	0.57	0.80	1.15	1.55
呼び径40・50	1.97	2.86	3.91	5.0

●0.9MPa用	(m³/h)			
圧力差 (MPa)	0.1	0.2	0.4	0.5
呼び径20~32	0.43	0.52	0.68	0.75
呼び径40・50	1.97	2.34	3.0	3.26
圧力差 (MPa)	0.6	0.7	0.8	0.9
呼び径20~32	0.80	0.86	0.92	0.97
呼び径40・50	3.57	3.82	4.10	4.31

エネルギーの使用の合理化に関する法律：改正省エネ法

第一種特定事業者のうち製造業に属する事業の用に供する工場を設置しているものによる中長期的な計画の作成のための指針

(平成11年2月25日 大蔵・厚生・農林水産・通商産業・運輸省告示第1号)

1. 製造業一般

(1) 燃焼設備

15 熱媒体輸送管の合理化

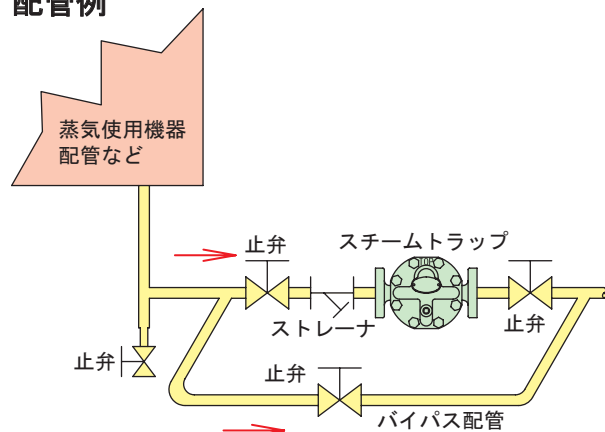
設備・システム・技術名	設備・システム・技術の具体的内容	導入の可能性がある業種・工程
高性能スチームトラップ	オフィス自己調整式の連続排出方式フロート型	蒸気利用設備を使用する全業種

この様に指針では、工場におけるエネルギーの使用の合理化の目標、計画的に取組むべき措置として燃焼設備の設備システム・技術で合理化に有効な具体例では、フロート式スチームトラップが掲げられています。

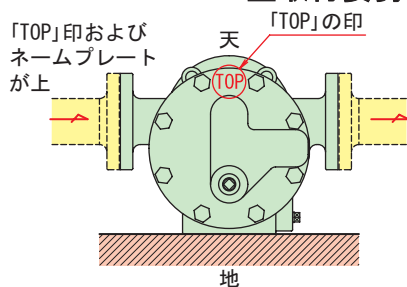
取付・取扱上の注意

- 製品の一次側には、ストレーナ（網目：国土交通省仕様は、80メッシュ以上）を取付けてください。
- 運転を止められない装置や国土交通省仕様などの場合、トラップの一次側から二次側へのバイパス配管を設けてください。
- 取付方向は、製品の流れ方向を示す矢印と流れ方向を合わせ、カバーを横向きとし、更に、「TOP」印が上側（天）になる位置としてください。
AF-15F型は必要に応じて縦配管（上から下への流れ）やカバー位置を反転することも可能ですが、この場合「TOP」印が上側（天）になるように組替えてください。
- 凍結の恐れがある場合には、ドレン抜き（本体下部およびカバーのプラグ利用）を行ってください。
- 出口側配管が立上りの場合、トラップ排出側に逆止弁を取付けてください。

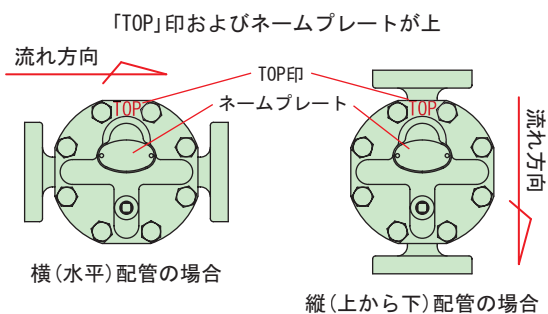
配管例



AF-16F型取付姿勢



AF-15F型横配管・縦配管での設置



注意

- 用途にあった商品をお選びください。不適切な用途で使われますと事故の原因になることがあります。
- ご使用前に取扱説明書をよく読んで正しくご使用ください。取扱いを誤りますと故障や事故の原因になります。
- このカタログの記載内容は予告なしに変更することがあります。

このカタログの記載内容は平成16年6月現在のものです。



流れ・ビューティフル

株式会社



本社 〒146-0095

東京都大田区多摩川II2-2-13

TEL 03(3759)0170 FAX 03(3759)1414

URL: <http://www.venn.co.jp>

東日本営業部

★東京営業所 ☎03(3759)0171

★神奈川営業所 ☎03(3759)0171

★西関東営業所 ☎042(772)8531

★東関東営業所 ☎043(242)0171

★北関東営業所 ☎048(663)8141

★関東営業所 ☎027(252)4248

新潟出張所 ☎025(259)8750

★仙台営業所 ☎022(293)7631

いわき出張所 ☎0246(36)7557

★盛岡営業所 ☎019(697)7651

★札幌営業所 ☎011(513)0141

西日本営業部

★大阪営業所 ☎06(6325)1501

★名古屋営業所 ☎052(411)5840

静岡出張所 ☎054(286)8945

★金沢営業所 ☎076(261)6989

★広島営業所 ☎082(230)4511

★福岡営業所 ☎092(291)2929

ISO9001

認証工場

R100

登録会社100%再生紙を使用しています

04.06.7YA-H